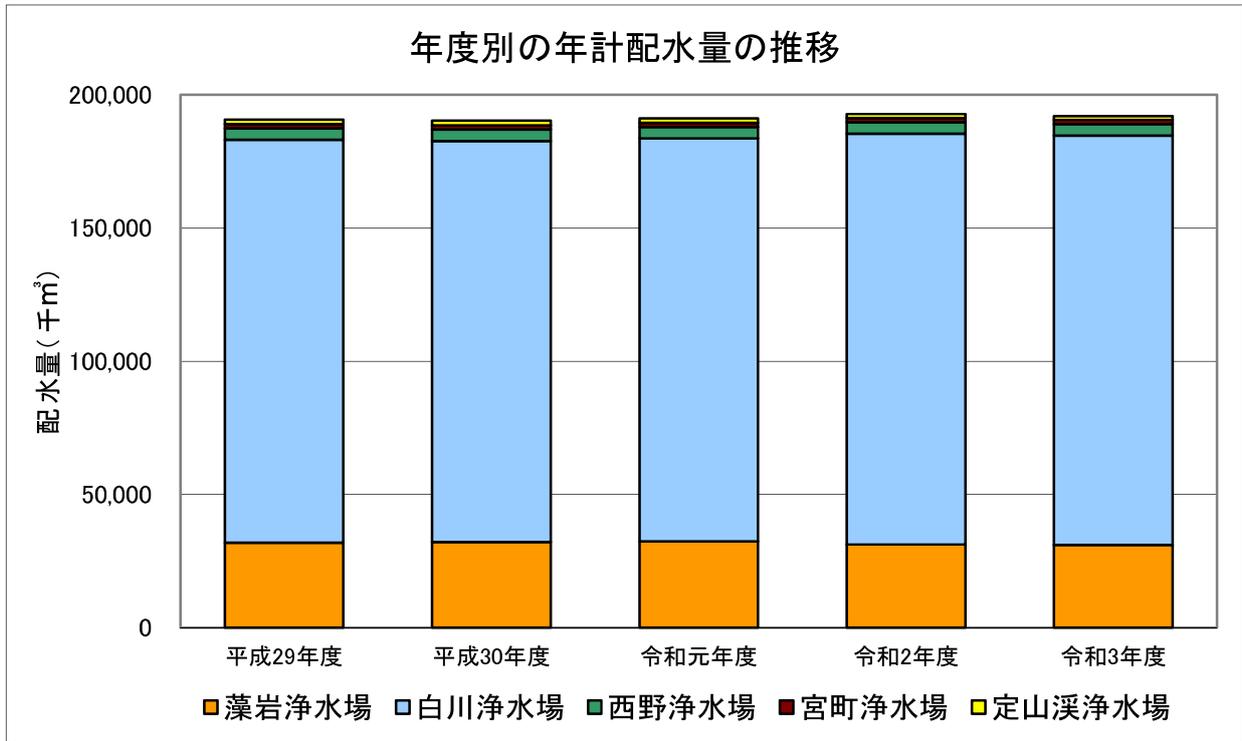


1-(2) 配水量の概要

1 年度別の年計配水量の推移

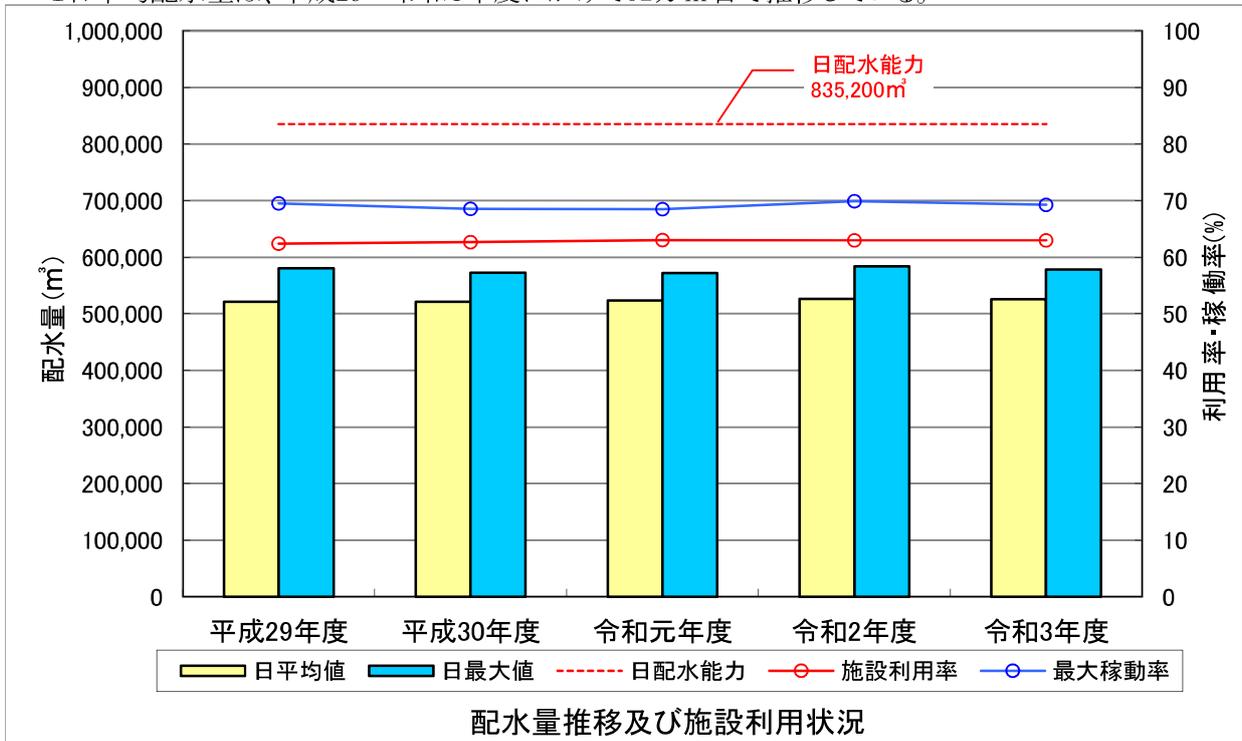
令和3年度は直近5年の最大配水量だった令和2年度よりも約1千 m^3 弱となった。

令和3年度の年間配水量の構成比率は、藻岩浄水場16.1%、白川浄水場80.0%、西野浄水場2.3%、宮町浄水場0.8%、定山溪浄水場0.7%となっている。



2 年度別の1日最大配水量・1日平均配水量・施設利用状況

1日最大配水量は、平成29～令和3年度において60万 m^3 を下回り、令和3年度は約57万8千 m^3 であった。過去最大値は平成18年度の66万7千 m^3 であり、令和3年度は平成18年度と比較すると、13.3%減であった。1日平均配水量は、平成29～令和3年度にかけて52万 m^3 台で推移している。

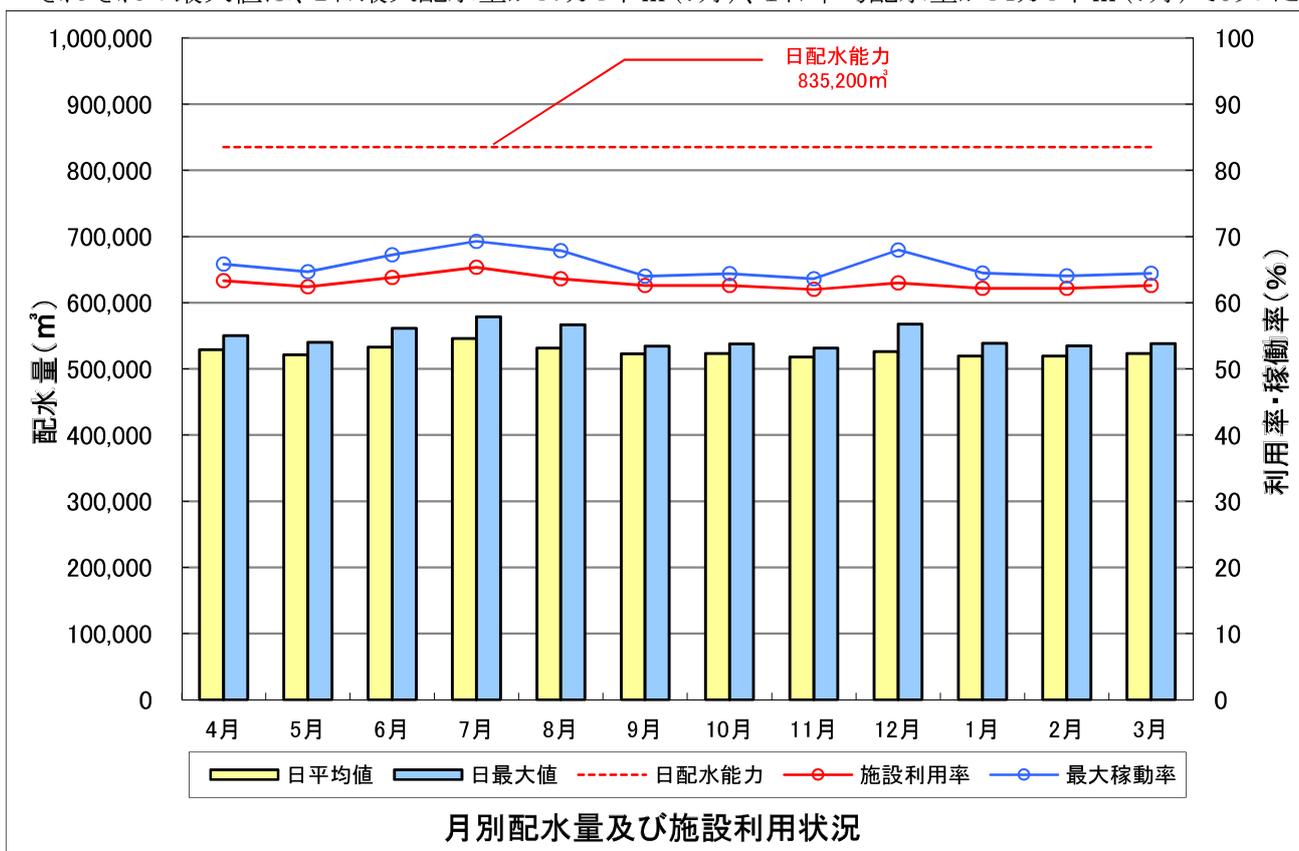


$$\text{施設利用率 (\%)} = \frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$$

$$\text{最大稼働率 (\%)} = \frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$$

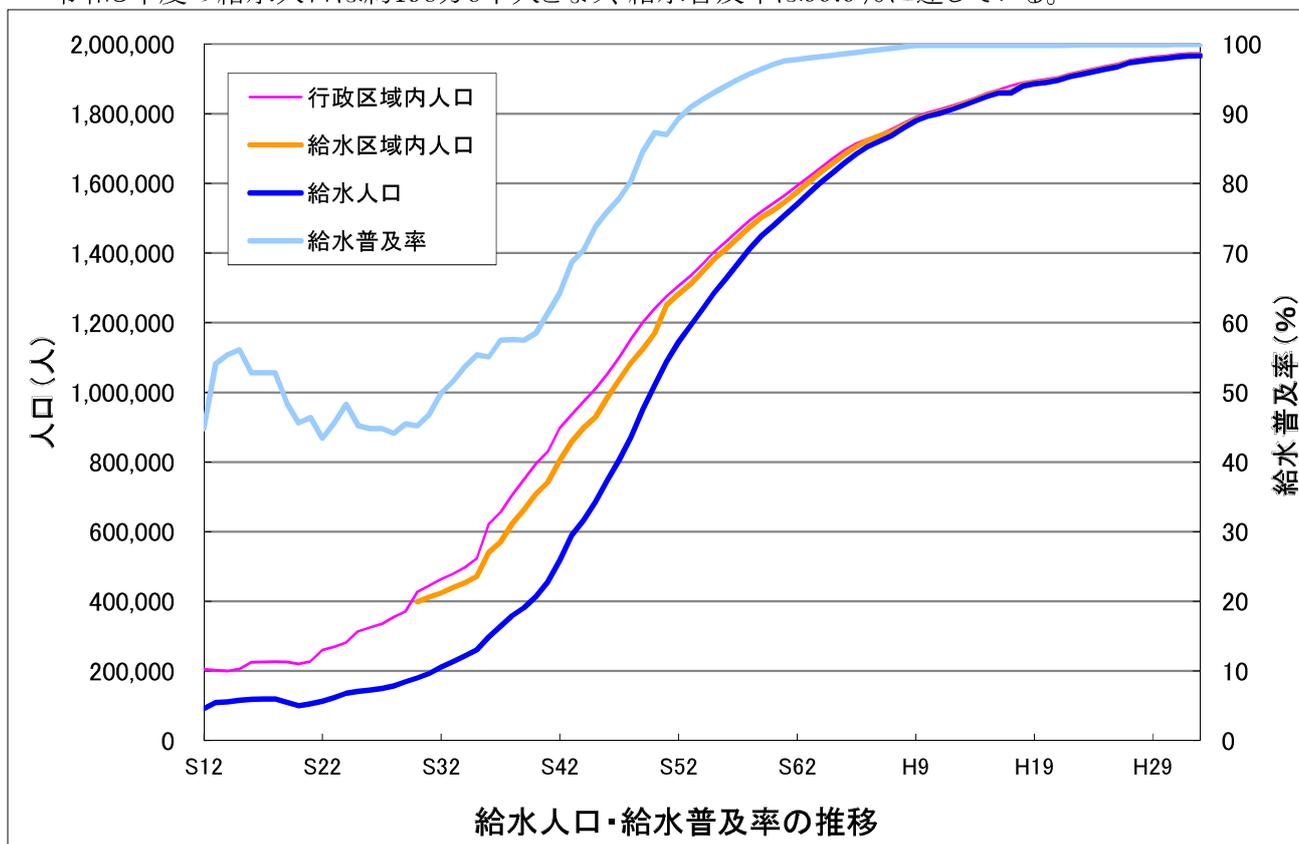
3 令和3年度の月別1日最大配水量・1日平均配水量・施設利用状況

令和3年度の月別1日平均配水量は、7月に比較的高い傾向を示した。
 それぞれの最大値は、1日最大配水量が57万8千m³(7月)、1日平均配水量が54万5千m³(7月)であった。



4 給水人口・給水普及率の推移

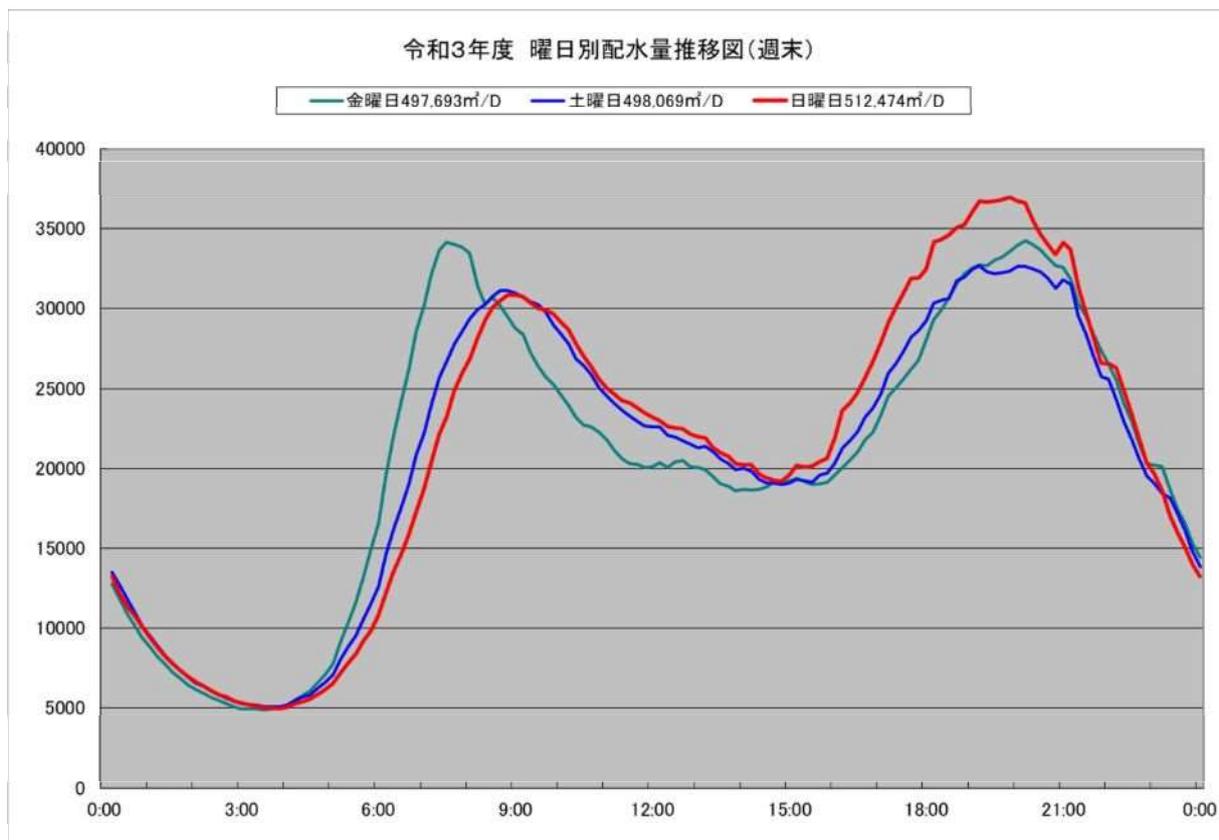
令和3年度の給水人口は約196万6千人となり、給水普及率は99.9%に達している。



$$\text{給水普及率(\%)} = \frac{\text{給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$$

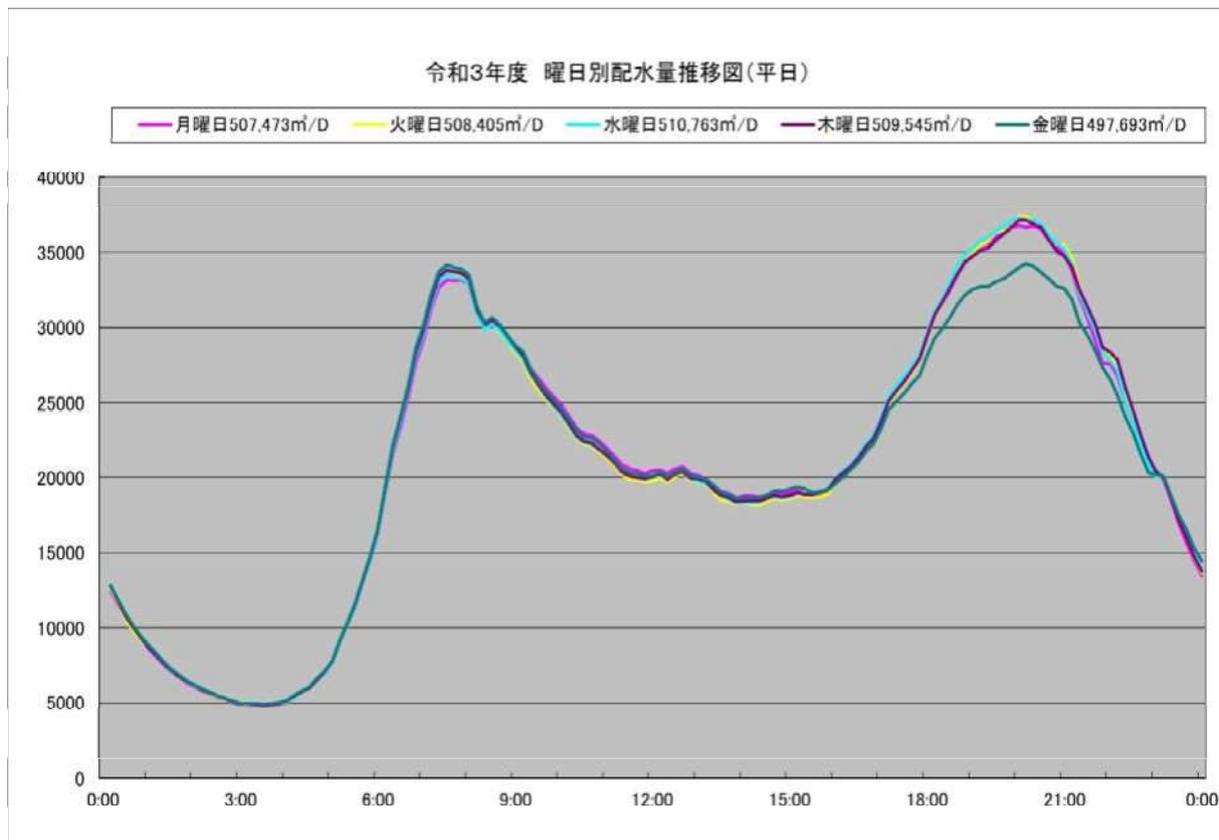
5 曜日別の配水量の推移(週末)

土曜日、日曜日は、金曜日と比較して午前の配水量ピークが約1時間遅い。
 日曜日は、16～24時までの積算配水量が、1週間の中で最も多い。



6 曜日別の配水量の推移(平日)

月～木曜日は、配水量の推移に大きな違いは見られない。
 金曜日は、16～24時までの積算配水量が、1週間の中で最も少ない。



7 特異日 東京2020オリンピック 男子マラソン札幌開催&閉会式 (2021年8月8日)

コロナウイルス感染拡大が続く中開催された、東京2020オリンピック。8月8日最終日、札幌では男子マラソンが開催された。男子マラソンは7:00~9:45で開催、配水量は開始時より徐々に減少し、レース終盤では最大約5,600m³/hの配水量差となった。閉会式は20:00~22:19で開催、配水量は開催時間中減少し、開催前後では多く配水され、視聴による影響がみられた。

